

地球温暖化が進んでいる!

地球温暖化って何?

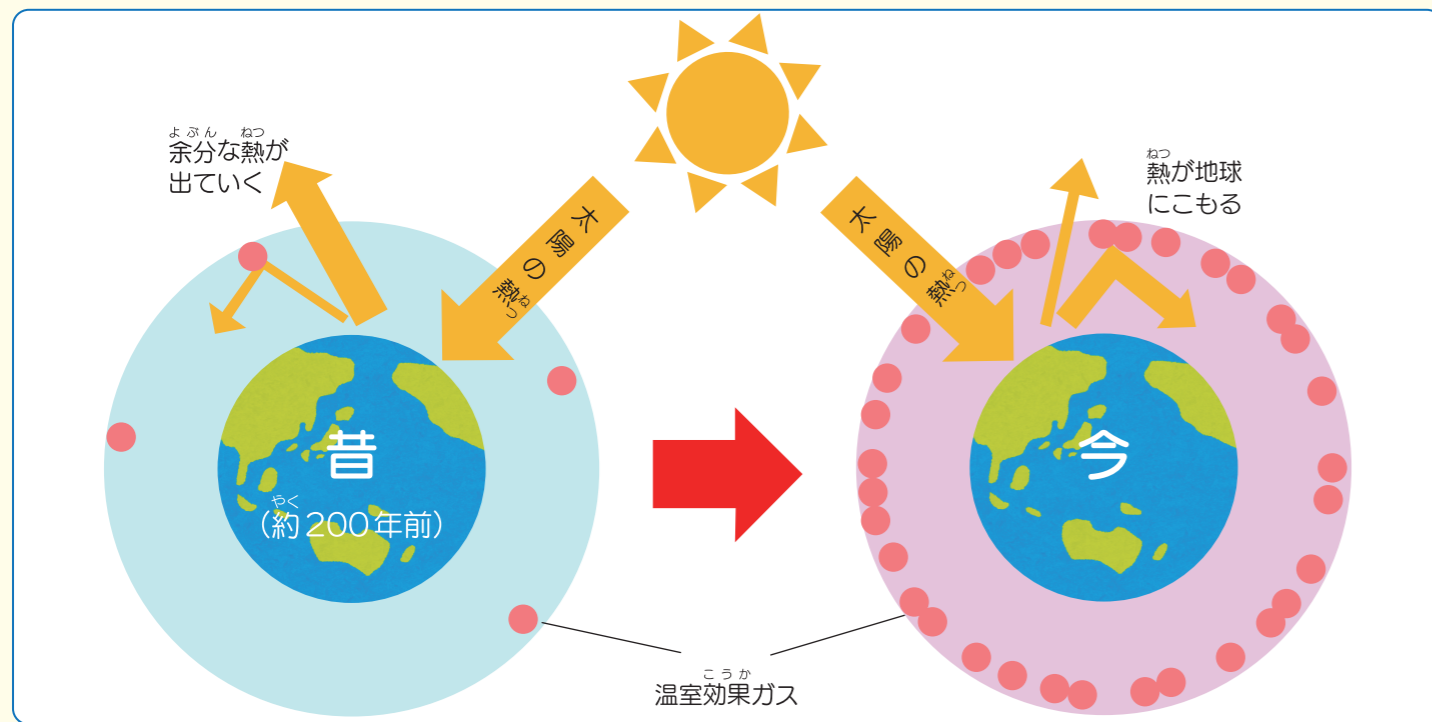
●地球温暖化とは

地球全体の平均気温が上がっていくことを地球温暖化といいます。

●地球温暖化はなぜ起こるの?

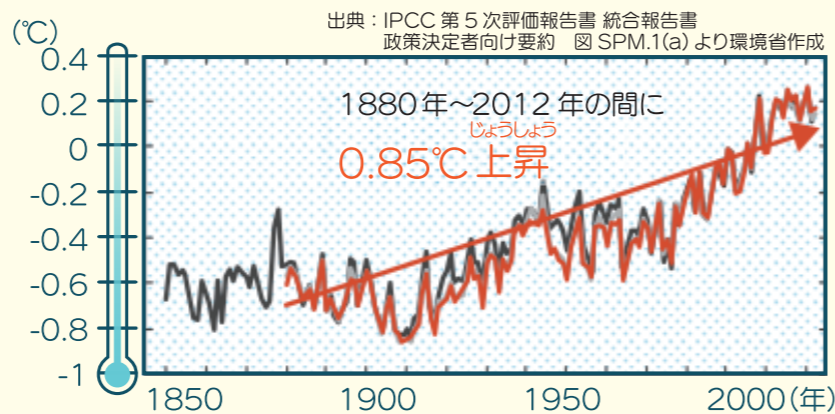
地球の表面は、太陽の熱で温められていて、余分な熱は宇宙に出ていきます。大気中には、地球の熱を宇宙へ逃さない性質をもった「温室効果ガス」という気体があります。温室効果ガスが増えすぎると、熱が地球にこもり、地球があたたかくなりすぎてしまいます。

温室効果ガスのうち、私たちの暮らしによって増えている主なものは、二酸化炭素です。



●地球温暖化はどのくらい進んでいるの?

地球の気温は、1880年～2012年の間に、0.85度上昇しています。



●このまま地球の気温が上がり続けるとどうなるの?



大雨や猛烈な台風が発生する。



生き物が、生息地の変化などで絶滅の危機にさらされる。



南極などの氷が溶けて海面が高くなり、低い土地が水につかる。

出典：環境省「こども環境白書 2016」、「地球温暖化パネル」より

二酸化炭素はなぜ増えるの?

二酸化炭素は、火力発電所などで石炭や石油といった燃料を燃やして発電したり、ガソリンを燃やして自動車を動かしたり、ごみを燃やしたりするときに発生します。つまり、私たちの暮らしの色々な場面が、二酸化炭素の発生につながっています。

二酸化炭素が出る原因



西宮市で出ている二酸化炭素

1年(2017年度) 約 165 万トン

1人1日あたり 約 9.29kg

500ml ペットボトル 約 9290 本分



※二酸化炭素 1gの体積：約 500ml

私たちが、生活の中で、電気や燃料などのエネルギーを無駄なく使う「省エネ」に取り組んだり、「ごみを減らす」ことで、二酸化炭素が減り、地球温暖化の防止につながります。

- 省エネの取り組みは 11 ページへ
- ごみを減らす取り組みは 10 ページへ

次ページから、生活の中で出るごみについて学びましょう。



西宮市観光キャラクター「みやたん」&「みにゃっこ」

次ページへレッツ・ゴー